

関東森林管理局で実施する民有林直轄治山事業

計画保全部 治山課

関東森林管理局では、新潟県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、山梨県、神奈川県、静岡県の1都10県にわたる区域の国有林の管理をしています。

また、平成30年度現在、山梨県西部の野呂川地区、静岡県の大井川上流域、同富士山南部の小山地区の3箇所では民有林直轄治山事業を、新潟県の頸城地区で直轄地すべり防止事業を実施しています。

民有林直轄治山事業は、①事業費の総額がおおむね50億円以上であるとき。②高度の技術を必要とするとき。③当該保安施設の影響が都府県の区域を越える場合、のいずれかに該当し、かつ、当該保安施設事業が国土の保全上特に重要なものであると認められるとき、森林法第41条第1項の規定に基づき、民有林において国が直接実施するものです。

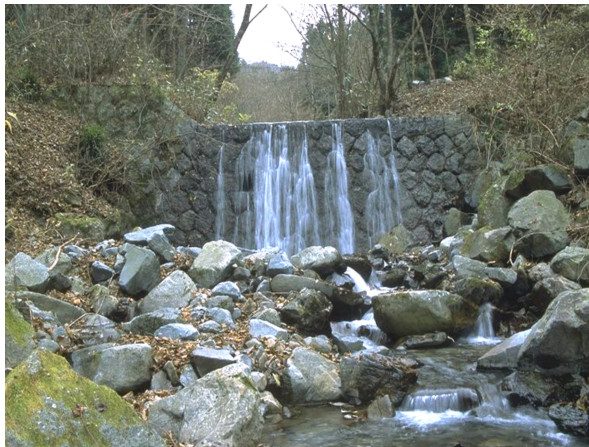
また、直轄地すべり防止事業は地すべり等防止法第10条に基づき同様の基準により、実施しています。

昭和22年に相模川上流域の山梨県道志地区で開始した民有林直轄事業

は、関東森林管理局で実施した事業の一つです。

この頃の相模川上流は山地の荒廃が著しく、また、源流部が山梨県であり下流域は神奈川県を流れ相模湾に注いでいるため利害関係が山梨県と神奈川県に及びことから、国が民有林直轄治山事業を実施することになりました。

開設当時の工法は限られており、大型の重機等はなく、人力による運搬や施工が中心であり、資材については、主に天然石を使用して治山ダム



(写真1) 石積の治山ダム



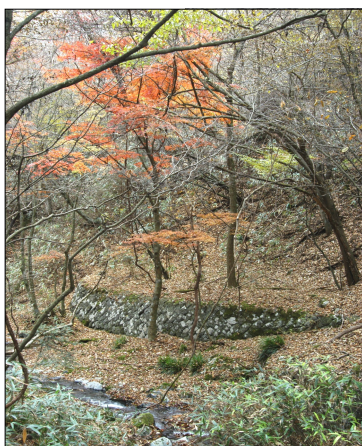
(写真2) 天然の大岩を巻き込んだ、石積の土留工

△(写真1)や土留工(写真2)を施工していました。緑化の材料は萱(かや)が使われており植栽木にはハンノキが使用されていました。

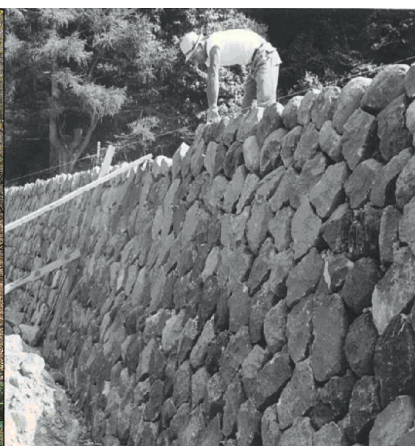
この道志地区の事業は昭和34年まで継続し、多くの崩壊地を森林に復旧し、計画が無事に終了したため、関東森林管理局は道志川地区の治山施設の管理を山梨県に引き継いでこの地区の直轄治山事業は終了しました。

近年では、平成27年から、静岡県駿東郡小山町で民有林直轄治山事業を開始しています。

平成22年9月の台風9号に伴い、小山町では連続490mm、最大時間雨量118mmという記録的な豪雨に見舞われ、山腹崩壊や土砂流出が多数発生しました。さらに翌年度も台風災害等の影響により崩壊地の拡大や土砂流出等が進行し、下流の人家や道路等に甚大な被害をあたえ、さらに県境を



(写真2) 土留工の現在



石を積み上げている様子

越えた神奈川県酒匂川下流域と沿岸部にまで甚大な影響等を及ぼしました。

この地域は、富士山が噴火した際に噴出・堆積した「スコリア」と呼ばれる特殊な土壌であり、森林への復旧に当たっては、相当の事業費と高度な技術が必要になるため、関東森林管理局が民有林直轄治山事業により実施することになりました。

スコリアは固結度が弱いため降雨により浸食されやすいなど極めて脆弱である上に、土壌養分に乏しいことなどから森林の再生が困難な土質です。しかし、現在はこのような土質に対応するための技術が開発され

様々な工種により早期に効果的な対策を実施することができるようになりました。

脆弱な地盤支持力でも対応できる鋼製自在枠（写真3）や土砂の掘削が最小限で施工できるセルダムなど（写真4）がその例です。土質条件に対応した工種を組合せて治山事業を推進することにより数年後には緑豊かな森林が造成され、我々の直轄治山事業は概成を迎えることになります。

小山町の民有林直轄治山事業が終了して50年後には、道志川治山事業地のように自然豊かな森林となり、そのころには治山ダムなどの施設は

森林の一部として機能を果たしていることでしよう。そして、安全で安心して暮らせる「環境」を未来の子供たちに継承することを目指して事業を進めていきたいと思えます。



(写真3) 鋼製自在枠



(写真4) セルダム



崩壊した山腹斜面（山梨県笛吹川）



治山工事が終了した山腹（山梨県笛吹川）

今月の表紙

おおたかどや山

標準電波送信アンテナ

(福島県田村市・川内村)

森林放射性物質汚染対策センターでは、福島県の森林・林業の復興・創生に貢献すべく、旧避難指示区域における林業再生のための実証事業に取り組んでいます。

そのような実証事業地の一つ（田村市都路地区内）から、みなさんご持ちの電波時計へ標準電波を昼夜送り続けている「おおたかどや山標準電波送信所」の大きな傘型のアンテナが望めます。

このアンテナは、地上高250mで、大鷹鳥谷山（標高794m）山頂付近に設置されており、佐賀県にある「はがね山標準電波送信所」のアンテナとともに、全国各地へ標準電波を送り届けています。

